



2006年8月21日

報道各位

株式会社阪急ホテルマネジメント  
株式会社Tカード&マーケティング

宿泊やレストランの利用でお得にポイントが貯まる！

阪急第一ホテルグループとCCCがポイントプログラムで提携

10月1日より、共通「ティーポイント」が貯まるサービスがスタート！

株式会社阪急ホテルマネジメント(本社:大阪市北区、代表取締役社長:山澤 倶和)と、カルチュア・コンビニエンス・クラブ(CCC)グループのカード・ポイント事業を行う株式会社Tカード&マーケティング(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:笠原 和彦)は、ポイントプログラムにおける提携に合意し、本年10月1日(日)より阪急第一ホテルグループが展開するホテル・レストランなどの施設において、TSUTAYA会員証提示によって貯まる、「ティーポイント」サービスがスタートします。

阪急第一ホテルグループは、全国に展開するTSUTAYAの1,907万人におよぶ会員が、旅行・出張や食事などでホテルを選択する際に「ティーポイント」が貯まることでグループのホテルを利用するといった送客効果に期待しています。一方Tカード&マーケティングでは、関西圏を始とし全国にチェーン展開するホテルグループとの提携により会員利便性の向上、ティーポイント認知向上に加え、宿泊という大きな出費で多量のポイントを獲得するチャンスが増えることでTSUTAYA会員に対してのサービス向上が図れると考えています。

なお、サービス開始にあたり、TSUTAYAと阪急ホテルマネジメントではティーポイント利用促進に向けた2社共同のプロモーション・キャンペーンなどを実施する予定です。

【阪急ホテルマネジメントのティーポイントプログラム導入概要】

ティーポイント導入企業	株式会社阪急ホテルマネジメント (本社:大阪市北区、代表取締役社長:山澤 倶和)
サービス開始	2006年10月1日(日)
対象店舗	全国の阪急第一ホテルグループの40ホテル※10月現在
ティーポイント付与率	100円につき1ポイント



阪急第一ホテルグループの利用促進



ティーポイントの認知アップ



## 「ティーポイント」とは（ URL: [www.tpoint.jp/](http://www.tpoint.jp/) ）

2006年8月現在、26社が参加し全国約2万7,000店舗で貯まる共通ポイントです。ENEOSや洋服の青山など参加店を利用する際、TSUTAYA会員証を提示すると、利用金額に応じて「ティーポイント」が貯まります。貯まったティーポイントは、TSUTAYA、カメラのキタムラ、ワーナー・マイカル・シネマズ、ガストで使える他、楽天スーパーポイントやANAのマイルとも交換できます。

TSUTAYA以外でティーポイントを貯めたり、使ったり、交換したりしたことがある消費者は、既に850万人を超えました。

### 「株式会社Tカード&マーケティング」とは

カルチュア・コンビニエンス・クラブ(CCC)グループのカード&ポイント事業を行なう100%出資子会社です。

全国の「TSUTAYA」会員1907万人をバックボーンに、「TSUTAYA」店舗はもちろん異業種26社との提携により、全国2万7000店舗で貯められる、日本最大規模の共通ポイントサービスを展開しています。Tカード&マーケティングの最大の特徴は、TSUTAYA会員組織基盤を、カード&ポイント事業を通じて提携パートナー企業に開放することです。これにより、消費者と企業の双方にポイントを通じて相乗的シナジー効果を派生させ、消費生活全般を貫く、トップブランド企業同士の全く新しいリビューチエーンを構築することを最大の事業目標にしています。

### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社阪急ホテルマネジメント マーケティング部

担当 荻野 塩見

TEL 06-6377-5743

株式会社Tカード&マーケティング プロモーション企画グループ 藤井

TEL 03-5424-2093